

関係各位

八重山バスケットボール協会

八重山バスケットボール協会主催大会におけるカテゴリー変更について

日本社会人バスケットボール連盟の設立に伴い新設されたオーバーエイジ枠（40歳・50歳）や全日本または沖縄県シニア大会の参加資格等を考慮し、八重山バスケットボール協会主催大会の現行のカテゴリーである壮年の部を廃止し、シニアの部は継続、新たにスーパーシニアの部を創設します。

また、一般の部とシニアの部スーパーシニアの部との重複登録は不可とし、シニアの部スーパーシニアの部間の重複登録については認めず。

主な変更点および施行日について、下記のとおりお知らせいたします。

【施行開始時期】

主催大会については、2018年7月28日の第71回社会人バスケットボール選手権大会より施行とする。

適用する大会は、社会人バスケットボール選手権、ユングレナカップ、協会設立記念大会、八重山日報杯、にーけーや杯の各大会とする。

【変更点】

壮年の部（35歳以上）・・・・・・・・廃止

シニアの部（40代）・・・・・・・・継続
（平成30年4月1日付けで満39歳以上、男女で構成男子のみでも可）

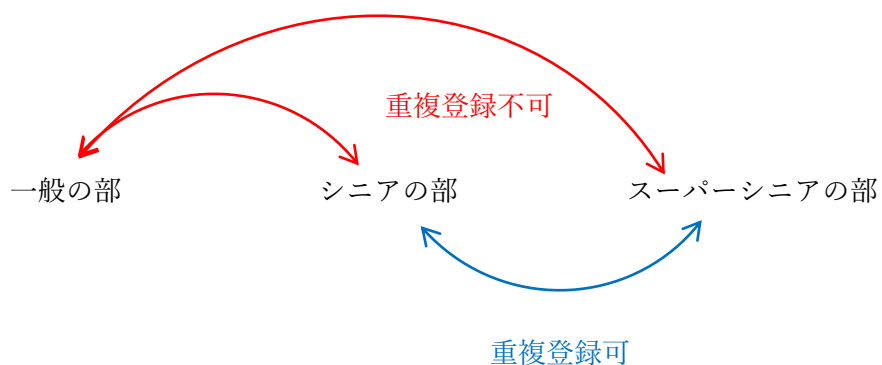
スーパーシニアの部（50代）・・・・新設
（平成30年4月1日付けで満49歳以上、男女で構成男子のみでも可）

【重複登録不可の例】

一般の部とシニアの部・・・・・・・・重複不可

一般の部とスーパーシニアの部・・・・重複不可

シニアの部とスーパーシニアの部・・・・重複可



※ 日本社会人バスケットボール連盟においては、今までのバスケットボール環境を大きく変えてしまうと、都道府県の各連盟や競技者に混乱が生じるので、バスケットボール環境の良いところを残しながら時代に合った再編を目指すこととしているので、八重山バスケットボール協会としても、すべての基準を合わせるのではなく、少しずつ都道府県の基準に近づけていく事を目標としています。今後、U-18、U-15、U-12等のカテゴリーについても県の動きを見ながら検討していく事としています。